

第19回実務修習（第三段階）

基本演習報告書 電子提出マニュアル

【実務修習生用】

作成・提出方法に関する お問い合わせ先

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会 実務修習担当課

eメール：kensyuka@fudousan-kanteishi.or.jp

基本演習報告書の作成・電子提出に関するお問い合わせは

上記メールアドレス宛にお願いいたします。

※お電話では承っておりませんのでご了承ください。



公益社団法人

日本不動産鑑定士協会連合会

注 意 事 項

1. 基本演習報告書の作成にあたっては「実務修習受講の手引」及び事前に発送する基本演習・第三段階に係る教材一式を参照すること。

2. 基本演習報告書として提出を要する書類と作成上の留意点は、下表のとおり。

必要書類		作成上の留意点
基本演習報告書	鑑定評価報告書	・ 本会指定の「鑑定評価報告書本文」※を使用すること。
	別添資料	・ 別表、地域分析資料、個別分析資料をさす。 ・ 本会指定の様式※を使用すること。
	不採用事例とその理由	・ 本会指定の様式※を使用すること。
	位置図	・ 本会指定の地図※に 近隣地域の範囲を図示 すること。 ・ 作成後のPDFを「不採用事例とその理由」の後ページにファイル結合すること。（P7参照）

※ 本会指定の様式は、本会ホームページ【実務修習のご案内】→【実務修習生専用ページ】→【基本演習】より、ダウンロードのうえ、作成すること。

※ 2.の「基本演習報告書」と「論点整理メモ」は、実務修習生各自が作成・提出する必要があります。

3. 基本演習報告書の提出にあたっては「実務修習支援システム」内の「指定データ登録」を利用すること。

ただし、再提出等で別途提出方法を指定された際は、その指示に従って提出を行うこと。

目 次

1. 基本演習報告書本文の作成.	4
2. 別添資料の作成.	5
3. ファイルの結合.	7
4. 論点整理メモの作成.	8
5. 基本演習報告書(PDFファイル)の電子提出 . .	9
5. 論点整理メモ(PDFファイル)の電子提出 . .	12

※ このマニュアルでは以下のOS及びOfficeソフトを使用しています。
なお、一部構成の都合により、過去のOSを使用しています。

Windows10 (Microsoft)

Word 2019

報告書本文

Excel 2019

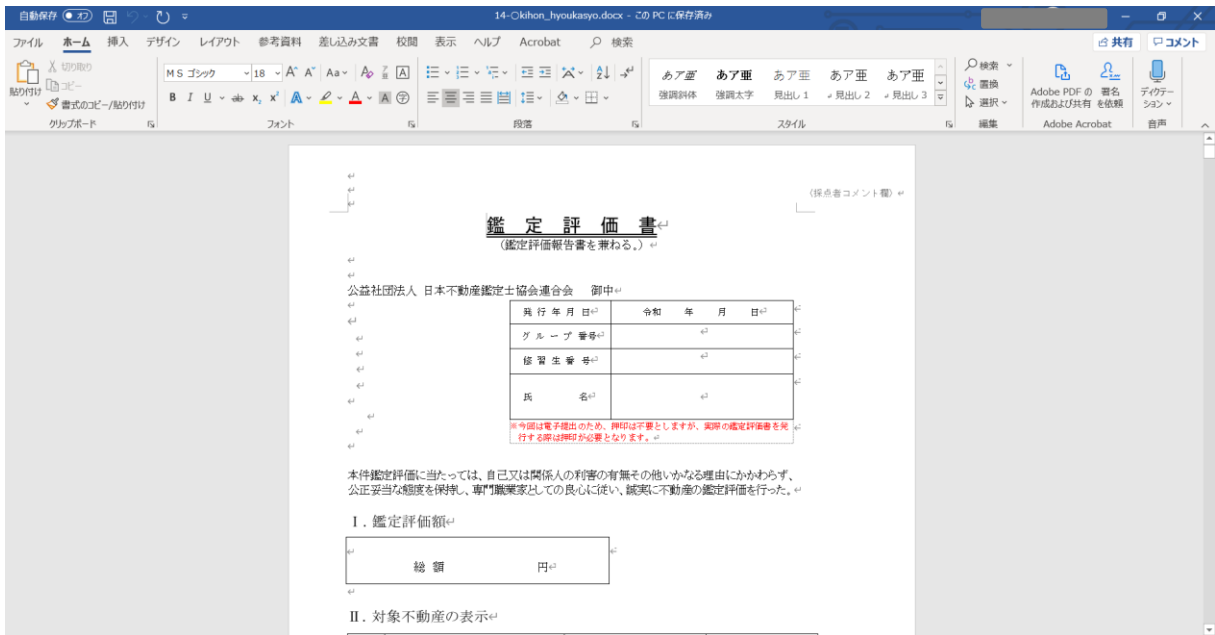
別添資料

Adobe Acrobat DC

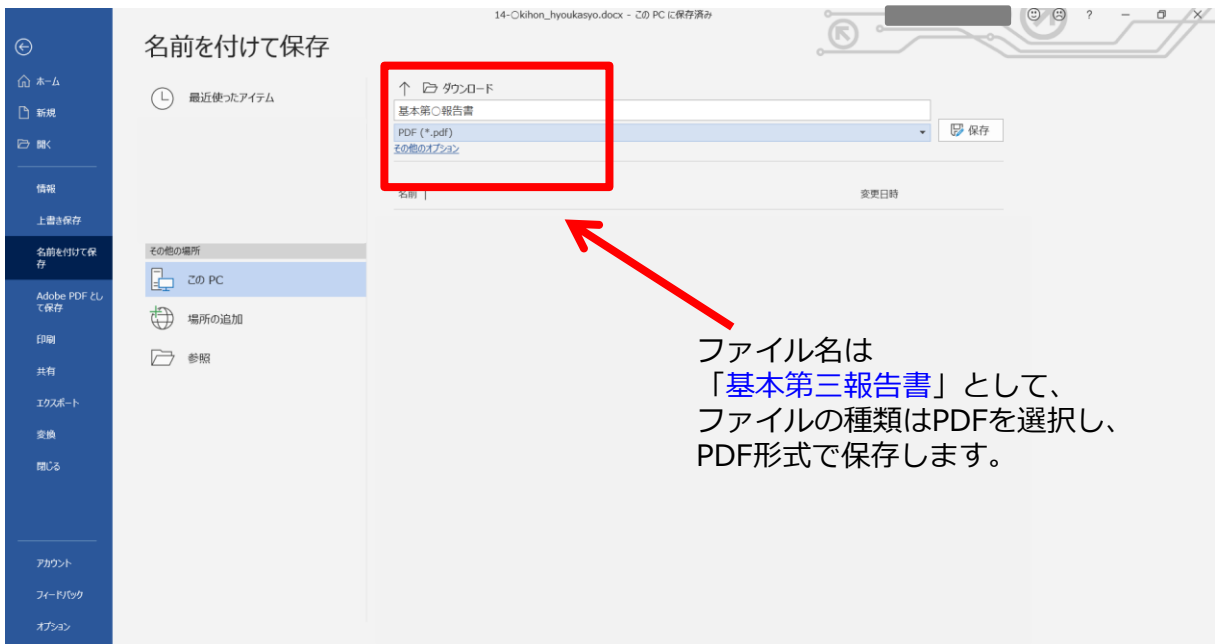
各PDFファイルの結合

1 基本演習報告書本文の作成

1 本文を作成します。



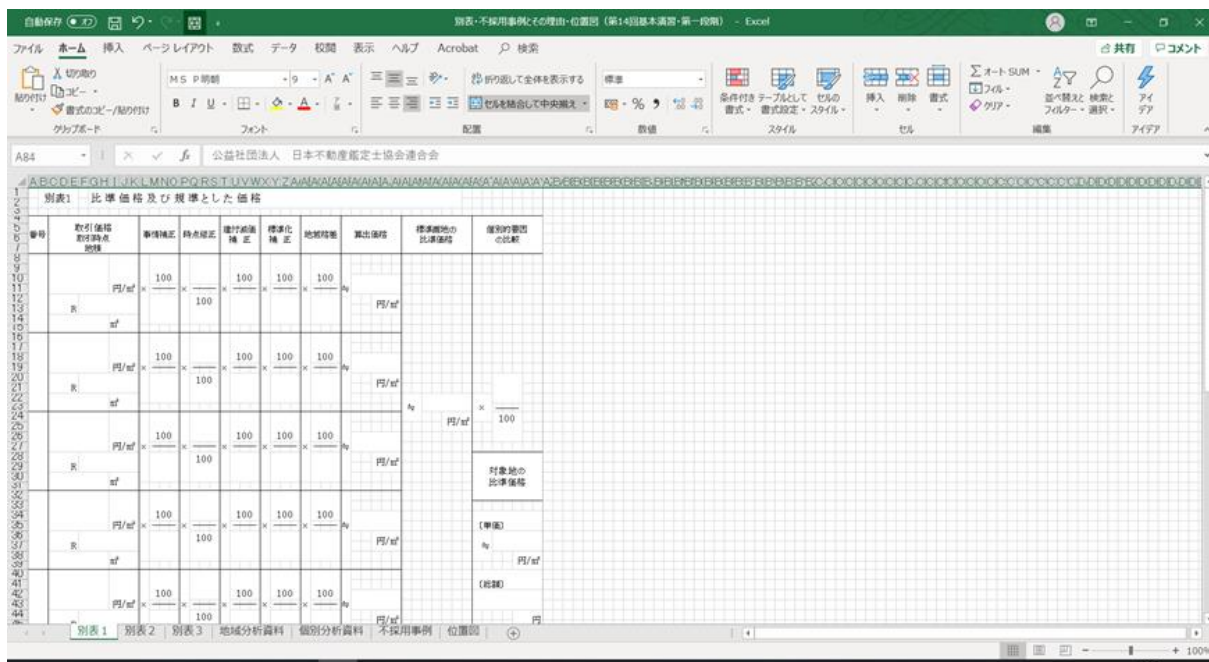
2 作成が完了したらファイルを保存します。 タブの「ファイル」をクリック→「名前を付けて保存」をクリックします。



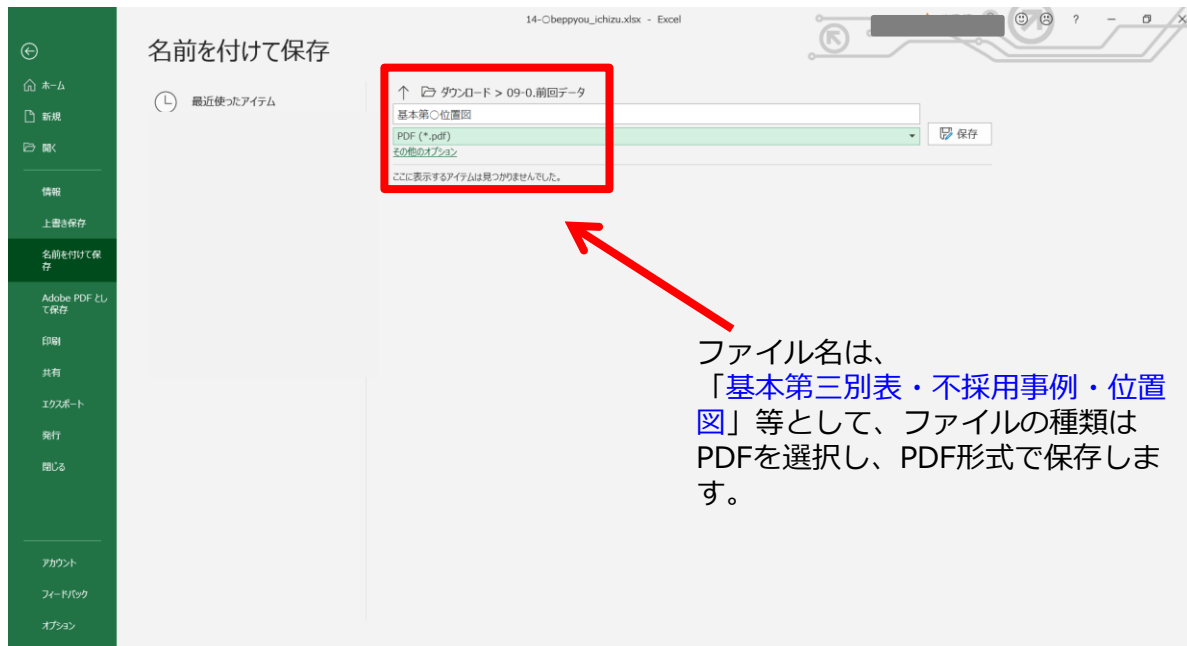
2

別添資料の作成

1

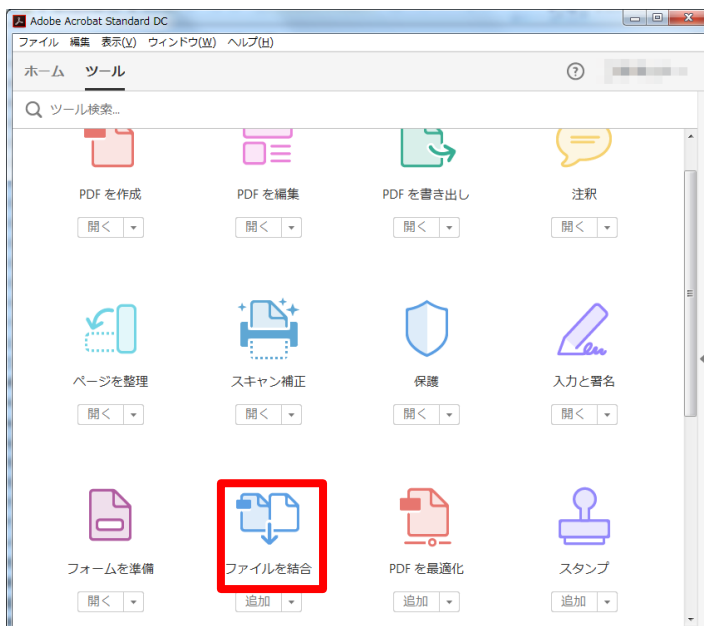


2



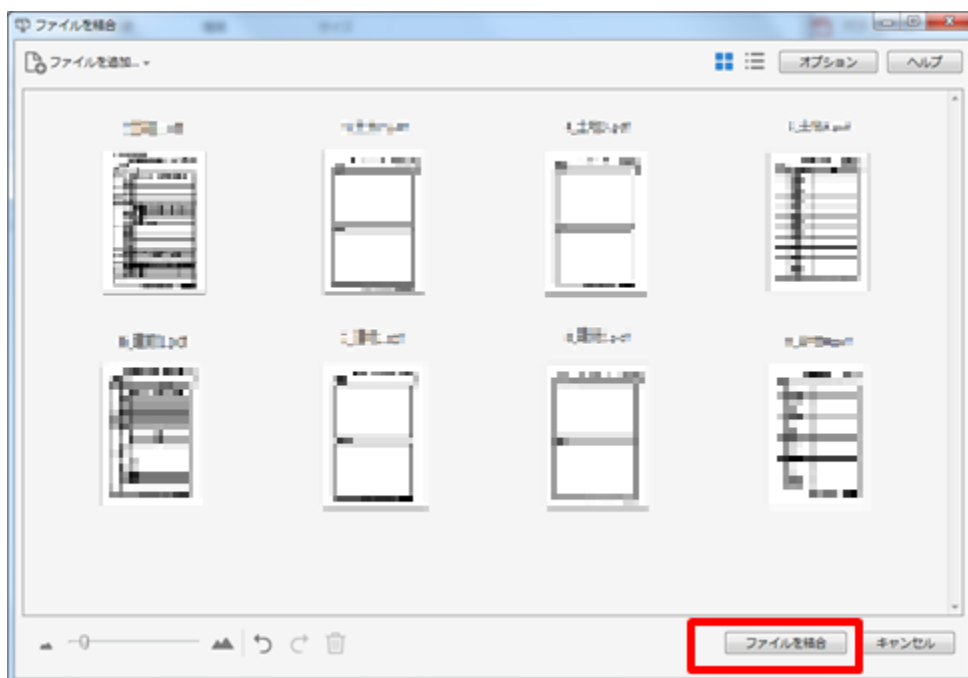
3

Adobe Acrobat DCを起動して、PDFを結合します。
「ツール」をクリック→「ファイルを結合」をクリックします。



4

Excelで作成し、PDF保存した、「別表」、「地域分析資料」、「個別分析資料」、「不採用事例とその理由」、「位置図」の順でファイルを結合します。

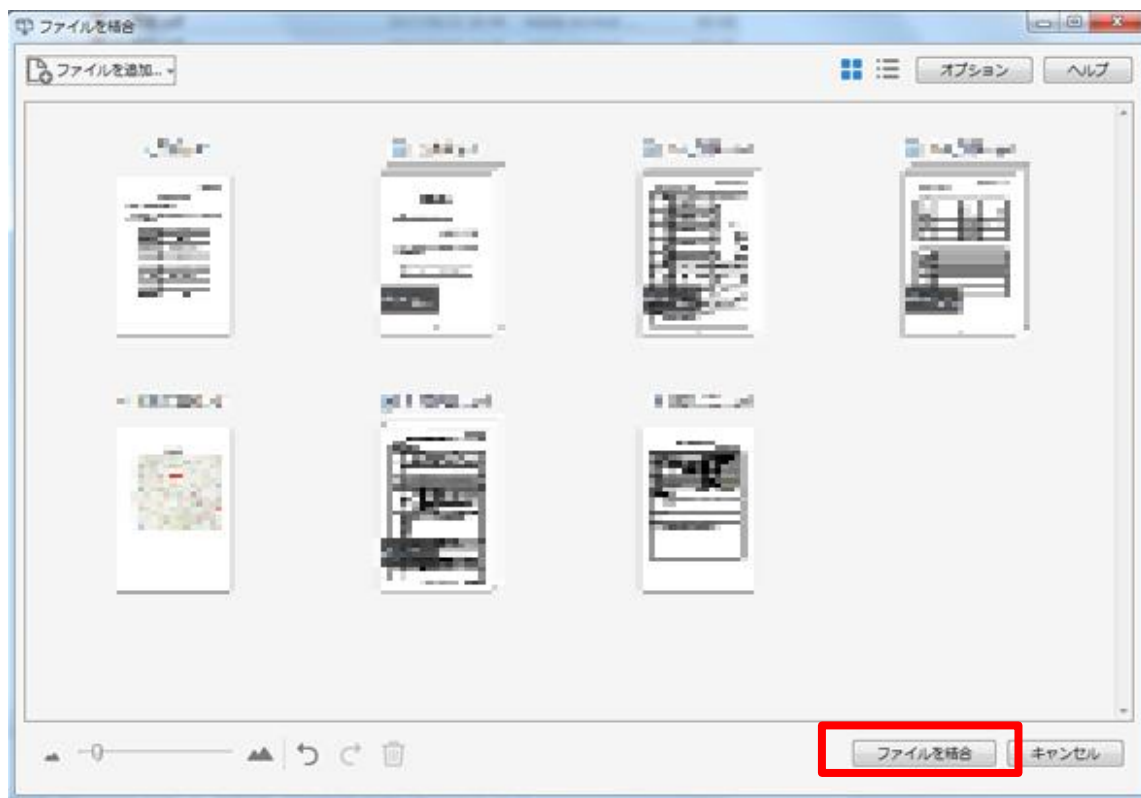


※ 上掲の画像は、実際のものとは異なるサンプル画像です。

3 ファイルの結合

1 Adobe Acrobat DCを起動して、「ツール」をクリック→「ファイルを結合」をクリックします。

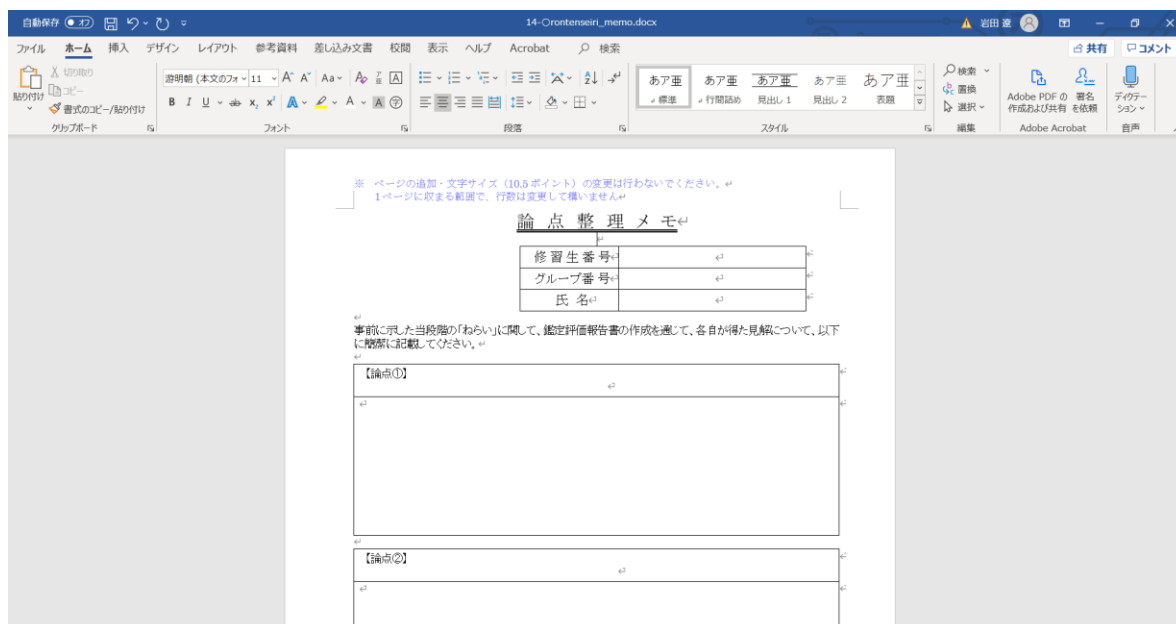
2 各PDFファイルをドラッグアンドドロップし、報告書本文、別表、地域分析資料、個別分析資料、不採用事例とその理由、位置図の順でPDFを結合します。



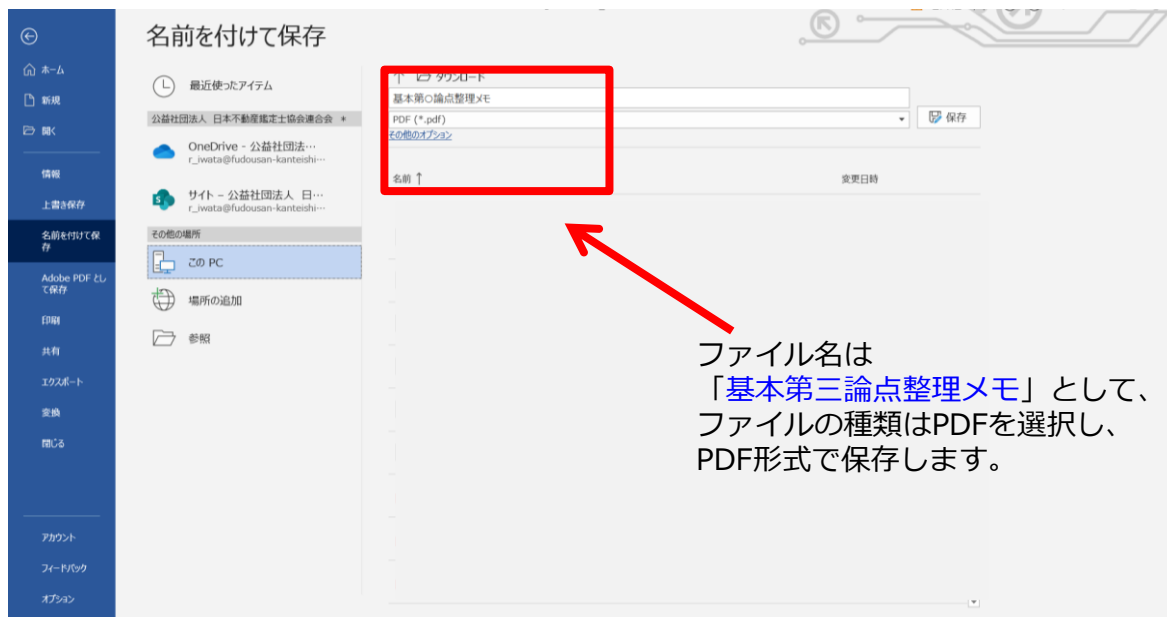
※ 上掲の画像は、実際のものとは異なるサンプル画像です。

4 論点整理メモの作成

1 論点整理メモを作成します。



2 記載が完了したらファイルを保存します。 タブの「ファイル」をクリック→「名前を付けて保存」をクリックします。



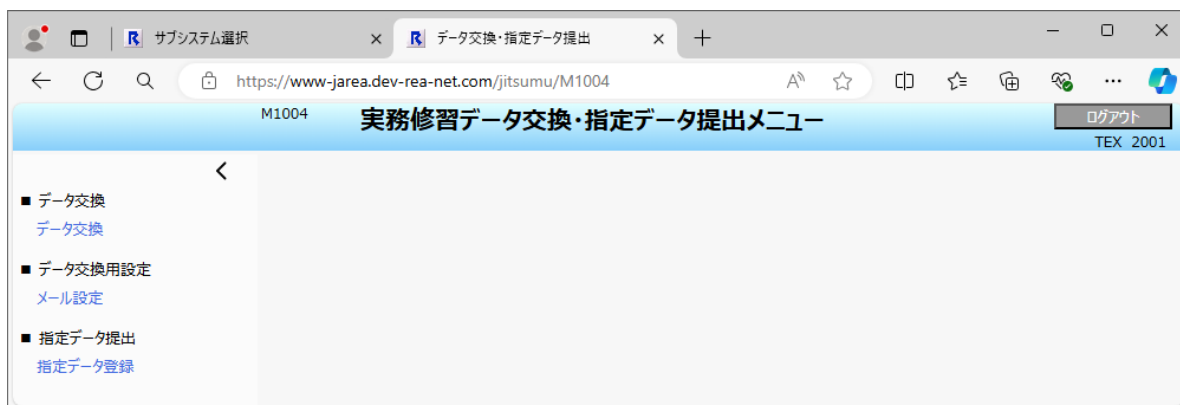
ファイル名は
「基本第3論点整理メモ」として、
ファイルの種類はPDFを選択し、
PDF形式で保存します。

5 基本演習報告書(PDFファイル)の電子提出

- 1 本会ホームページ〔実務修習のご案内〕→〔実務修習生専用ページ〕→〔実地演習〕→〔実地演習電子提出について〕から、実務修習支援システムのログイン画面にアクセスし、郵送にて通知したユーザIDとパスワードを入力の上ログインします。



- 2 「実務修習データ交換・指定データ提出メニュー」画面にて【指定データ登録】をクリックします。



- 3 「実務修習指定データ一覧」画面に現在提出可能な提出物の一覧と提出状況が表示されます。提出したい提出物をラジオボタンで選択し、選択ボタンをクリックします。



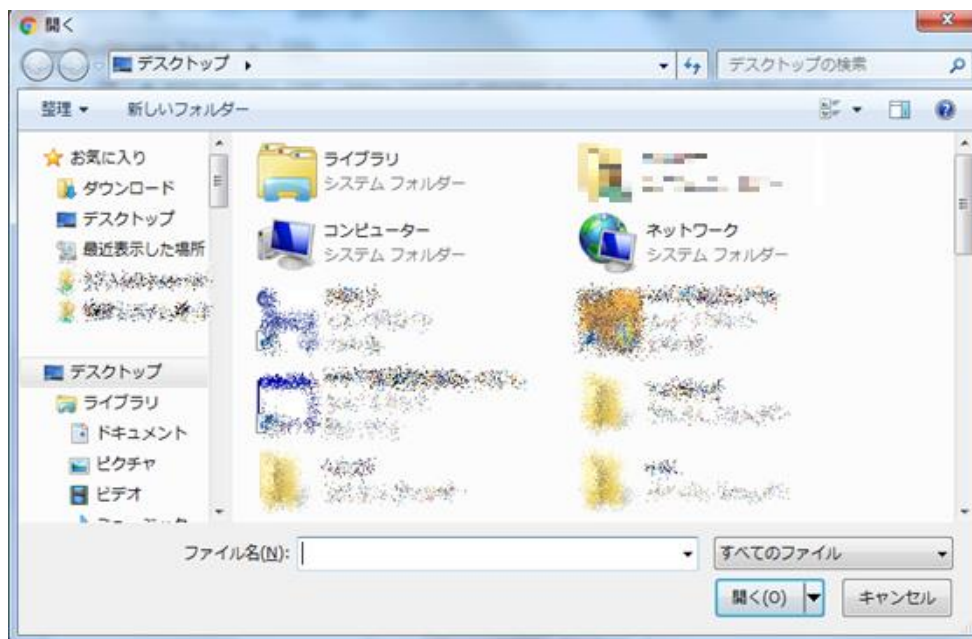
4

3で結合した「一般実地演習報告書」をアップロードします。
アップロードする際、ファイル名は「基本第三報告書」(.pdf)としてください。画面中央の「提出するデータを選択する」をクリックします。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www-jarea.dev-rea-net.com/jitsumu/F2021/init>. The page title is '実務修習指定データ登録' (Practical Training Designated Data Registration). On the left, there is a sidebar with navigation links: 'データ交換', 'データ交換用設定', and '指定データ提出'. The main content area has a form with two sections: '提出物' (Submission Item) and '説明' (Description). The '提出物' section has a text input field containing 'XXXXX向け鑑定評価書' and a '前回提出日' (Previous Submission Date) field with a '-' sign. The '説明' section has a text area containing 'XXXするための資料となります。XXX形式で提出してください。提出期限はXXです。'. Below the form, there is a red box around the link '【提出するデータを選択する】' (Select data to submit). Below this box, the word 'クリック' (Click) is written in red. At the bottom of the form, there are three buttons: '提出取消' (Cancel Submission), 'アップロード' (Upload), and '提出済み資料ダウンロード' (Download Submitted Materials).

5

提出する報告書（.pdf）を選択します。



※ 上掲の画像は、実際のものとは異なるサンプル画像です。

- 6 ①選択したファイルが表示されているか確認し、②「アップロード」をクリックします。

実務修習指定データ登録

提出物 XXXXX向け鑑定評価書 前回提出日 -

説明 XXXXするための資料となります。
XXX形式で提出してください。
提出期限はXXXです。

【提出するデータを選択する】

指定データ提出.xlsx 163KB 解除

提出取消 アップロード 提出済み資料ダウンロード

- 7 アップロードが成功すると以下のような画面となります。

実務修習指定データ登録

I-F2021-01 : アップロードが完了しました。

提出物 XXXXX向け鑑定評価書 前回提出日 2024/07/30 14:16

説明 XXXXするための資料となります。
XXX形式で提出してください。
提出期限はXXXです。

【提出するデータを選択する】

指定データ提出.xlsx 163KB 解除

提出取消 アップロード 提出済み資料ダウンロード

※ 提出物によっては、提出可能なファイル拡張子（Excel形式やPDF形式等）、ファイルの数（1つ、複数など）が決められております。指定された提出形式に従い、ファイルをアップロードしてください。

6 論点整理メモ(PDFファイル)電子提出

5 のアップロード方法（p9～11）と同様に、4 で保存した「論点整理メモ」のPDFファイルをアップロードします。

アップロードする際、ファイル名は「[基本第三論点整理メモ](#)」としてください。

※ アップロード後のファイル名には、PDFで保存する際に付けたファイル名の前に、「修習生番号」「氏名」が自動的に付与されます。

（例）PDF保存時のファイル名 → 「基本第三論点整理メモ」（.pdf）
アップロード後のファイル名 → 「99-9-0001_鑑定太郎_基本第三論点整理メモ.pdf」

提出前にページの過不足・文字切れ等がないか
再度確認すること。

提出期限：令和 7 年 9 月 1 日（月）24 時まで